

知肢併置特別支援学校の児童生徒増加対応策および職業教育の充実にむけての整備について

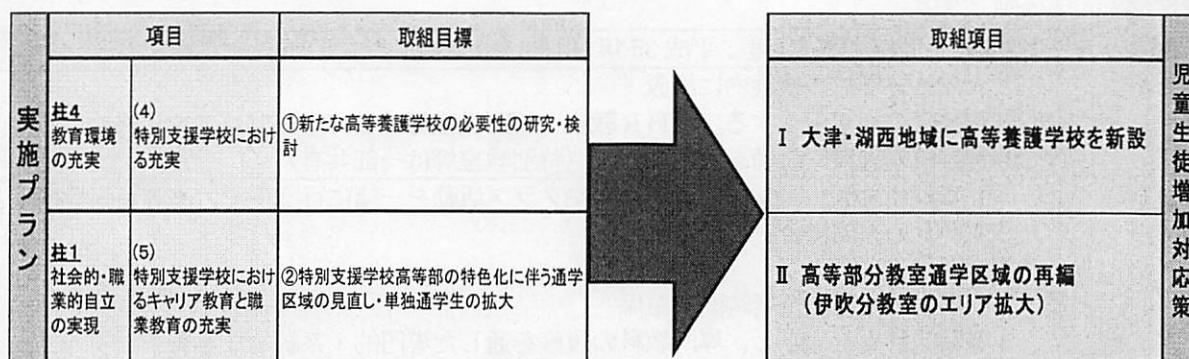
1 今日までの事業と今後の方向性

平成 24 年 10 月に出した「知肢併置特別支援学校における児童生徒増加への対応策について」に基づき、高等養護学校 1 校を新設、高等部 2 分教室を設置した。また、普通教室等の増築は、前年の 23 年も含めて 6 校 (7 回) に実施し、予想以上に増加があった一校を除いて一定の成果が認められた。

現在、県全体の児童生徒数は、一時期の急激な増加は見られず、ここ数年は増加と減少で推移している。また、増加している地域と減少に転じた地域があり、湖南地域の増加の幅は大きく、特に、草津養護学校は、平成 24 年の予想数を超えた在籍者数の増加である。

そこで、地域や各校ごとの児童生徒数の推計を見ながら、地域、学校に応じた過密化・大規模化への対応や今後も確実に増加が見込まれる高等部生徒への対応を含めた方策を進める必要がある。

また、平成 27 年 3 月に「滋賀のめざす特別支援教育ビジョン (基本ビジョン)」平成 28 年 3 月には、「滋賀のめざす特別支援教育 (実施プラン)」を策定し、地域で共に生きていく力を育てるとしており、インクルーシブ教育システムの構築と新しい学校づくりをする方向性を持って整備を進めていくことについて、以下の図のように考えている。

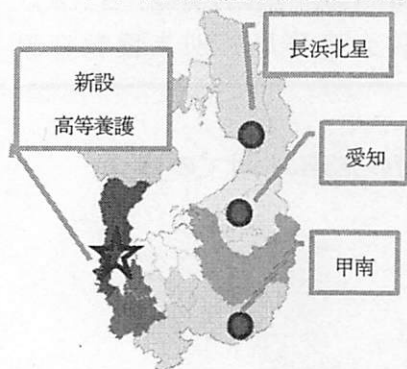


I 全県的な職業教育の充実に図るため、大津・湖西地域に高等養護学校を新設する。

II 湖東地域の高等部生徒の微増への対応と職業教育の充実に観点から、長浜養護学校伊吹分教室の校区拡大を実施する。

2 全県的な職業教育の充実を図るため、大津・湖西地域に高等養護学校を新設

(1) 高等養護学校設置の必要性について



高等養護学校新設の理由

- ① 知的障害の高等部生徒の学びの場が必要である。
- ② 職業教育において実績があり、出願率が高い。
- ③ 大津・湖西地域に無いことから、設置の要望がある。
- ④ 障害者の職業的自立や雇用の推進といった社会情勢から高等養護学校の存在価値が高まっている。
- ⑤ 他の特別支援学校と比較すると教育上の条件整備が整いやすい。

(2) 新設の概要について

- ① 新設する高等養護学校は、これまでの高等養護学校と同様に高等学校への併設とする。通学の利便性や、施設活用が可能であること、特別支援学校の児童生徒増加対応策として一定の寄与が期待されることなどを総合的に判断し、北大津高等学校に併設する。
- ② 北大津高等学校の1棟の2、3階部分を高等養護学校の占有箇所として改修して使用する。
- ③ 他の棟の一部および体育館を高等養護学校の共有箇所として改修して使用する。

新設する高等養護学校の概要	
開設時期	平成33年(2021年)4月
障害種別	知的障害
開設学科	職業教育を主とする学科 学科名称: しごと総合科
募集定員	2学級 16名
通学区域	全県
学校規模	6学級 48名 完成年度: 平成35年(2023年)
整備方針	○北大津高等学校の敷地内に設置 ○既存校舎の利活用をする。(HR教室・特別教室等として一部フロアを占有) ○高等学校の施設や設備を共用する。(特別教室等は一部共有)
教育方針	○同じ日課で生活し、学校行事の一部やクラブ活動と一緒に行動中、高等養護学校生と高校生が互いを認め合い、共に学ぶ。 ○教育課程 ・高校生と同様の授業時間を確保 ・職業的自立をめざし、専門教科の履修を通じた専門的・系統的な学習 ・社会の中での実践的な学び(観光業、福祉施設等の地域企業との連携による産業現場での実習等)

(3) 平成31年度予算について

- ・設計費用 9,803千円

(4) 整備予定について

年度	平成31年度 (2019年度)	平成32年度 (2020年度)	平成33年度 (2021年度)	平成34年度 (2022年度)	平成35年度 (2023年度)
整備予定	設計	工事	開校 <1年次> 【16名】 <2年次> 【32名】 <3年次> 【48名】		

3 長浜養護学校伊吹分教室の校区拡大

(1) 現状について

①滋賀のめざす特別支援教育ビジョン（実施プラン）に基づき社会的・職業的自立の指導を展開するために、特別支援学校においてキャリア教育と職業教育の充実を図っている。

②長浜養護学校伊吹分教室は職業教育に重点をおいているが、入学許可者数が定員を下回る状況が続いている。

◇長浜養護学校伊吹分教室は、現状は長浜養護学校校区内の生徒しか受検できない。

◇一方で隣接地域の甲良養護学校、八日市養護学校の高等部生徒数は微増傾向にある。

◇三雲養護学校石部分教室は、野洲養護学校・草津養護学校区からも受検できる。

(2) 具体的対応策について

◎長浜養護学校伊吹分教室の対象校区【長浜市、米原市、旧西浅井町は通学調整区】を

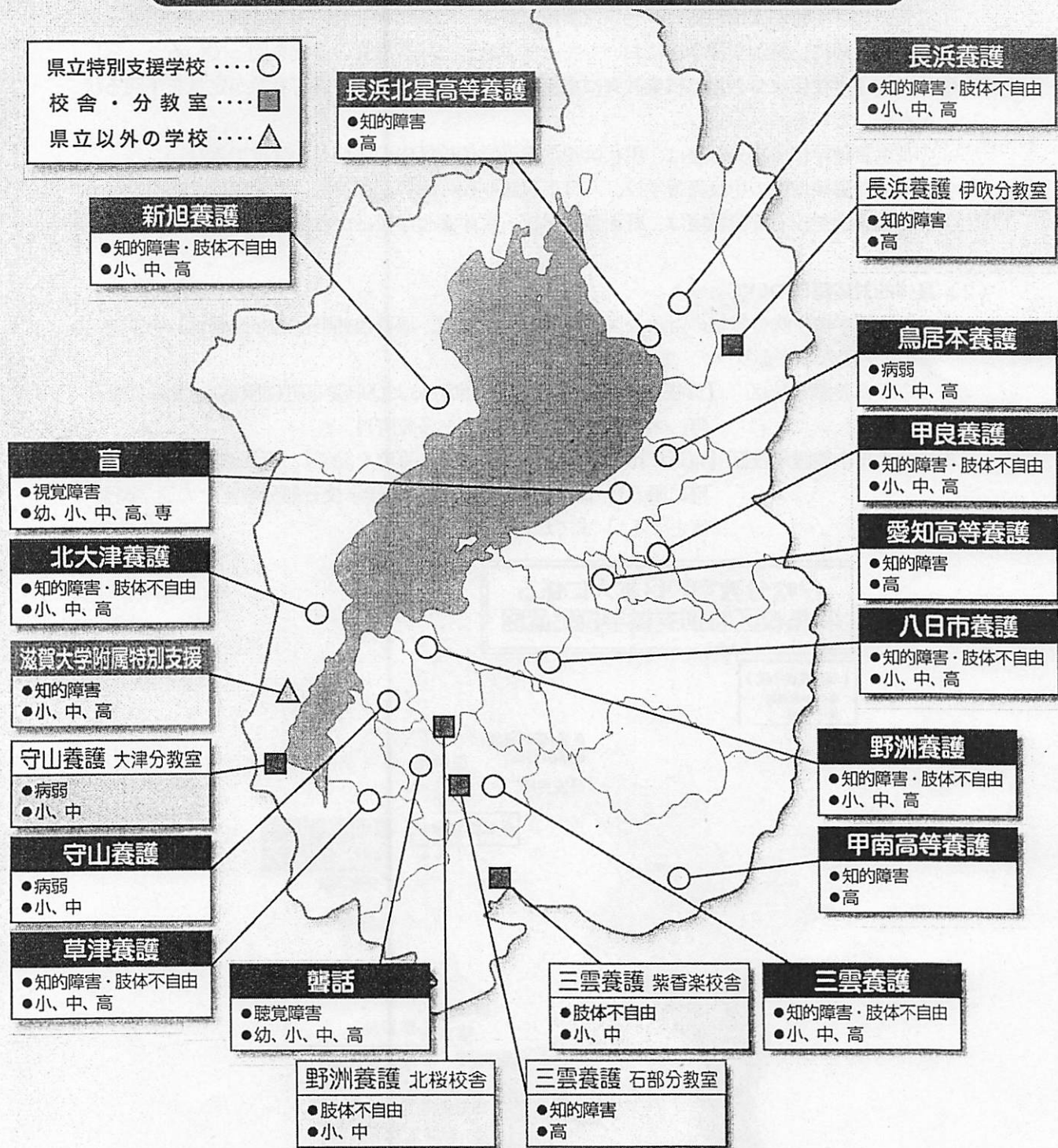
2020年度入学生より

◇甲良養護学校区 【彦根市、東近江市（旧湖東町および旧愛東町に限る）、愛知郡愛荘町、犬上郡豊郷町・甲良町・多賀町】

◇八日市養護学校区【東近江市（旧湖東町および旧愛東町を除く）、近江八幡市（旧安土町に限る）、蒲生郡日野町（三雲養護学校石部分教室との通学調整区とする）】まで広げる。



滋賀県の特別支援学校の配置



平成30年度（2018年度）「滋賀の特別支援教育」より